



仙台市教育センター 所報 第 87 号
令和 3 年 5 月 7 日発行
発行者 仙台市教育センター所長 齋藤 亘弘
〒983-0825 仙台市宮城野区鶴ヶ谷北一丁目 19-1
TEL (022) 251-7441 FAX (022) 251-7486
Web ページ <http://www.sendai-c.ed.jp>
代表 E-mail info-web@sendai-c.ed.jp

「削減・変更」から、学校との「連携・協働」 による「創造・進化」へ

所長 齋藤 亘弘



昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休業や各種行事の中止・見直し、新しい生活様式を踏まえた行動等、これまで学校が経験したことのない 1 年となりました。教育センターにおいても、夏休み明けまでの研修を原則中止とする等、各種事業の多くが削減・変更となりました。年度が改まってもお先が見通せない状況であり、様々な制約が続く中ではありますが、令和 3 年度の始業式や入学式が予定どおり挙行され、学校の教育活動がスタートできましたことを、心から喜びたいと存じます。

今年度も教育センターは、「研修」「研究」「訪問」「学校支援」の四つの事業を柱として、「実践的指導力」と「学校運営力」の向上を目指し、「学校」「教職員」「児童生徒」の支援に努めてまいります。

今年度の教育センター事業の重点事項の一つ目は、GIGA スクール構想を踏まえた、ICT 機器活用に関する研修の充実です。児童生徒 1 人 1 台端末の環境が整いつつあることから、キャリアステージに応じた基本的な研修や各教科の授業づくり研修において、端末の操作や活用についての講義・演習を設定しています。「仙台市教育構想 2021」の施策の一つに掲げられている「ICT を活用した協働的で一人ひとりに適切な学びの推進」の実現や「仙台市における情報教育推進 2021」で目指している「他者と協働し、自ら学び、自己の学びをデザインする」力の育成を図ることができるよう、研修を展開してまいります。

重点事項の二つ目は、フレッシュ先生や新規採用事務職員への支援の充実です。昨年度は、着任直後の研修が中止、または資料送付による代替措置となり、先生方は不安感や焦燥感を募らせていたとの声

が寄せられました。そのため、急遽連絡会を設定し、研修計画の説明や情報交換を行ったところです。研修の見通しや同期との横のつながりを持つことの重要性を改めて認識した場面となりました。今年度、200 名を超えるフレッシュ先生・事務職員が各学校に配属されています。その先生方が自信を持って児童生徒と向き合えるとともに、学校の貴重な戦力となれるよう、研修や個別支援の充実を図ってまいります。

三つ目の重点事項は、授業づくり訪問や OJT サポート訪問の充実です。授業づくり訪問では、新学習指導要領の全面实施や GIGA スクール構想を踏まえ、訪問の視点を「『主体的・対話的で深い学び』の視点からの授業改善」「各教科等の指導における 1 人 1 台端末の効果的な活用」の 2 点としました。訪問は、5 つの形態・内容より選択できることとし、ヒアリングも希望により OJT サポート訪問を活用いただくこととしています。サポート訪問については、ICT 機器活用に対しても対応してまいります。各学校の状況に応じて、校内研修や教育活動の支援をしてまいりますので、気軽にご相談、ご要請いただければと思います。

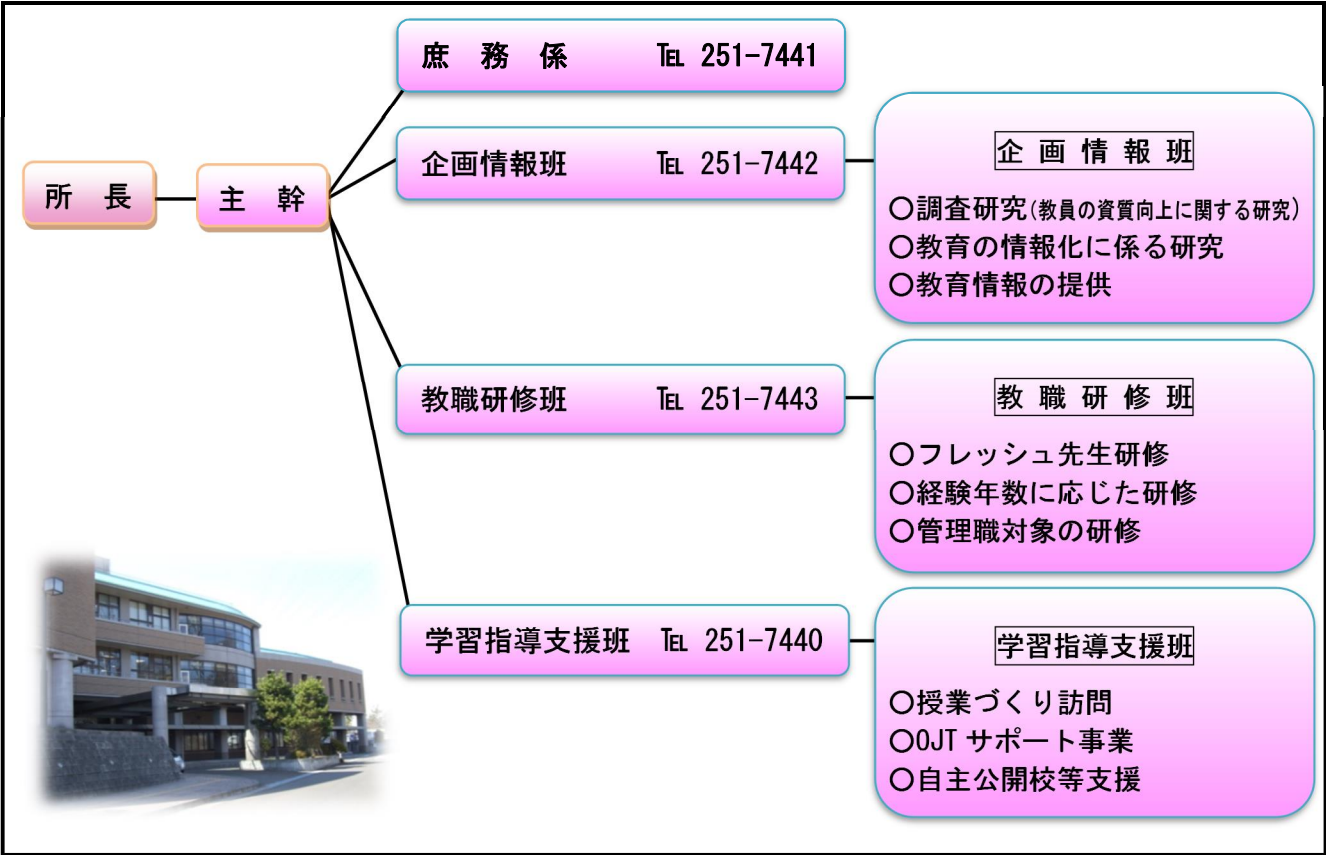
冒頭で述べましたとおり、研修も従来の集合形式での実施が難しい状況となっています。今年度もこれまでとは異なり、ライブ配信や動画配信による研修を行うなど、試行錯誤しながらのスタートとなりました。学習環境や生活様式が変化しているこの状況において、様々な課題が出てくることと思われますが、先生方の「学びの保障」を図ることができるよう、工夫してまいりますと考えています。

今年度の教育センター事業も、その折々の状況に応じた形態を模索しながらの実施となることが予想されます。その中で学校の「今」を知るように努め、連携・協働しながら柔軟な対応を心掛けて、より良い方法で展開することができるよう創造・進化してまいります。

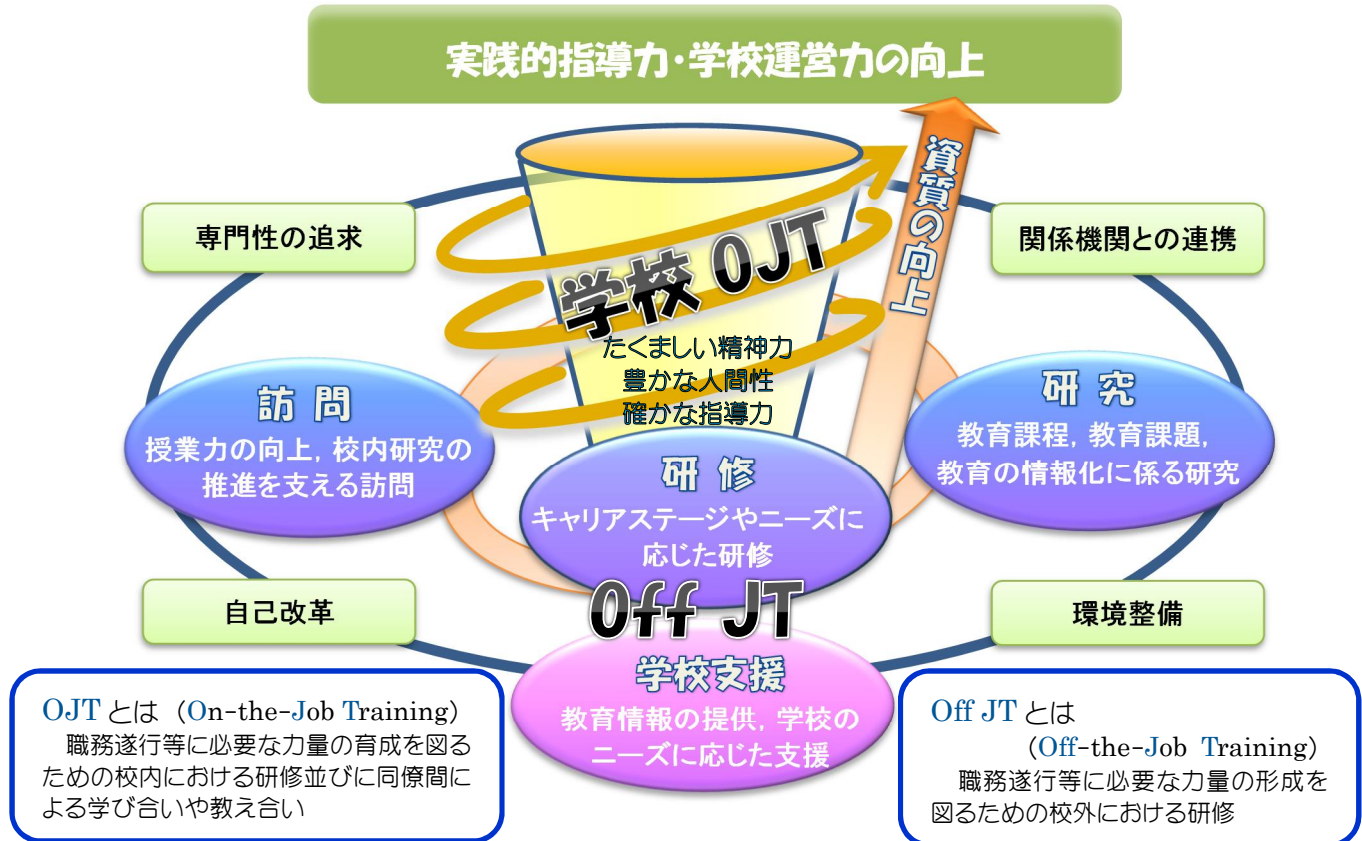
教育センター職員一同、「OJT で学び続ける教職員をしっかりと応援」してまいります。各学校におかれましても、「たくましく、しなやかに自立する」児童生徒の育成に向け、引き続き教育センターをご活用いただけると幸いです。

「教育センターは OJT で学び続ける教職員を応援します」

組織と主な業務 代表Tel251-7441



教育センターの四つの事業



【Ⅰ 研修事業】 キャリアステージやニーズに応じた研修

1 基本的な研修

- ① 〈基本的な研修1〉は、経験年数に応じた研修です。キャリアステージに応じた教員としての基盤に立ち、実践的指導力と学校運営力を身に付けた人材を育成する研修を推進します。
- ② 〈基本的な研修2〉は、主に管理職を対象とした研修です。世代交代の加速化に伴う、学校運営及び学校経営に携わる人材の育成及び管理職の力量育成を図ります。
- ③ 〈基本的な研修3〉は、校務分掌・学校代表者による職能に応じた研修です。「教科指導員研修」を始め、「研究主任研修」「防災主任研修」等を実施しています。

2 授業づくり研修

- ① 〈授業づくり研修1〉は、授業づくりに係る基礎的・基本的な研修です。
- ② 〈授業づくり研修2〉は、小中高のつながりやスキルアップを意識した研修です。

3 トピック研修

仙台市の課題や施策等に係る研修です。

4 機関研修

教育関連機関における実習や演習を通じた研修です。

5 発表会、協議会、説明会

- ① 〈教育センター研究発表会・説明会〉は、調査研究委員会の調査研究及び教育の情報化研究委員会（校務情報化、ICT活用、情報教育、プログラミング教育）の実践研究を発表します。
- ② 〈教育課題研究発表会〉は、教職員・児童生徒・保護者の、学校・家庭・地域社会における教育実践・学習成果等の研究発表を通して、教育課題の解決に役立てます。

6 長期研修

今日的教育課題の研究を通して、教科・領域における実践的指導力の向上を図るとともに、学校の中核的な役割を担うミドルリーダーとしての資質能力の向上を図ります。

【Ⅱ 訪問事業】 授業力の向上、校内研究の推進を支える訪問

1 授業づくり訪問

校内研究推進に係る授業づくりに関わり、授業力の向上及び校内研究の推進を支援します。

2 OJT サポート事業

児童生徒の教育活動に係る諸課題について、各学校、学年、個人からの要請に応え、学校を支援します。サポート内容については、「センター研修2021」を参照いただくか、直接、電話でお問い合わせください。

- | | | |
|-----------|-------------|---------------------|
| ①校内研究サポート | ②授業力向上サポート | ③学級づくりサポート |
| ④情報活用サポート | ⑤学校事務職員サポート | ⑥Cサポート（コンシェルジュサポート） |

3 自主公開校等支援

自主公開校等の訪問を通して、各学校が取り組んでいる校内研究を継続的に支援します。また、公開等についての情報を幅広く広報します。

【Ⅲ 研究事業】 教育課程，教育課題，教育の情報化に係る研究

1 調査研究

仙台市教育委員会の方針・重点施策に関連した学校教育上の当面する課題を重点的に取り上げ、調査研究を行います。

2 教育の情報化に係る研究

学校情報化，ICT活用，情報教育，プログラミング教育について，仙台市立学校における教育の情報化を推進し，教育情報の有効活用と教育活動の質的改善を図るための実践研究を行います。



3 事業測定

教育センター事業の充実を図るため，研修受講後のアンケート等による研修評価を行います。

【Ⅳ 学校支援事業】 教育情報の提供，学校のニーズに応じた支援

1 仙台市小学校理科学習アシスタント事業

仙台市内の希望する小学校4，5，6年生の理科の授業へ理科学習アシスタントを配置し，理科の授業における観察・実験の充実を図ります。

2 仙台版スタンダードカリキュラム

新学習指導要領の趣旨および本市で推進している副読本の活用，情報活用能力，たく生き授業等を踏まえたカリキュラム例を，本年度は，小学校カリキュラム（2学期分），中学校カリキュラム（1学期分）を作成予定です。

3 学校経営相談室

校長を対象に計画訪問相談，サポート訪問相談支援，来所や面談による相談を行い，円滑な学校経営の支援を行っています。

4 教職員相談支援室 『ほっ・お・)とスペース えがおで』

いじめ対応，学級経営，保護者対応など職務上の悩みを抱える教職員からの相談に対し，経験豊かな教員OBが助言・支援を行います。

5 教育情報の提供

カリキュラムセンターとしての機能を生かし，教育センターWeb サイトや刊行物等で情報を提供するとともに，教育センター事業についての周知とセンター利用の促進を図ります。

- ・所報「郭公」
- ・教育センター通信「かつこう」
- ・仙台市立学校の学校要覧，研究紀要
- ・学習指導案
- ・図書資料室の書籍

6 刊行物

- ・教育センター「要覧」
- ・「センター研修 2021」
- ・「仙台版防災教育副読本 3・11から未来へ」
- ・「仙台の自然」
- ・「わたしたちのまち仙台」
- ・教育研究紀要「教育はいま」
- ・教育の情報化研究委員会「活動報告書」
- ・「フレッシュ先生研修ガイドブック」等



【刊行物「仙台版防災教育副読本」】

7 課題別研修支援事業

教職員が自主的・主体的に研修する活動に対し，情報提供や会場貸与等の支援を行います。

8 ICT機器や教材，備品等の物品の貸出